



# 浜田・江津地域の「お産 応援システム」について

## 浜田・江津地域のお産の現状

浜田・江津地域の産婦人科医師1人あたりが取り扱う分娩数は県内で最も多い現状です。そこで、お産の支援を産婦人科医師だけに任せるのではなく、病院、産婦人科診療所、開業助産院、行政機関が協力しあい、妊婦さん一人ひとりの気持ちに沿ったお産の支援ができるよう「お産応援システム」をスタートすることにしました。出産を安心して迎えるための選択肢の一つとしてご利用ください。



### 病院医師

お母さんは命をかけて、天使のような赤ちゃんを産みます。この命を守りたい。でも、病院の産婦人科医師だけでは、健診のための時間がゆっくりとれない現状。困ったなあ…。



### 産婦人科診療所医師

分娩を扱うことはやめたけど、お母さんと赤ちゃんの命を守りたい。お母さんの状態を細かく診察し、病院の産婦人科医師と連絡をとりながら、お産を応援したいと思います。

※このシステムは、浜田と江津の医療機関でお産を考えている方が対象です。

## お産応援システムのメリットは…

- 診療所で妊婦健診が手軽に受けられます。(診療所では分娩がないため、待ち時間が短く、土曜日にも健診が受けられます。)
- 小児科と産科の設備の整った病院で分娩することにより、急な事態に対応できます。
- 地域の母子保健サービスや病院でのサービスを選んで受けられます。

## 具体的には…

妊婦さんは、妊娠が判明したら順調な経過なら、妊娠の前期・中期は、診療所で定期的な妊婦健診を受けることができます。その場合には妊娠後期(妊娠34週から35週)に、診療所の先生からの紹介状をもって分娩を予定する病院を受診し、お産をします。もし、妊婦さんが希望されれば、妊娠20週ごろに一度お産を予定している病院の産科を受診することもできます。

妊娠後期には診療所の先生からの紹介状をもってお産を予定する病院を受診します。診療での検査の結果は、お産を予定されている病院に伝わりますので、検査が重複することはありません。



産後の1ヶ月健診はお産をされた病院で受けます。1ヶ月健診の結果、経過を見る必要があれば、診療所でも経過を診てもらえます。

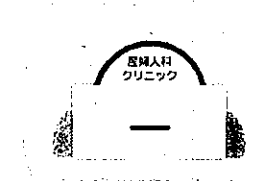
妊婦さんは、妊娠時期に合わせて各機関で開催されている母親学級等に参加し、心と体の準備をしましょう。病院の母親学級に参加されると、病院のスタッフと顔合わせができ、お産の際には心強いと思います。また、母乳の相談など心配なことは、市役所の保健師や開業助産師やかかりつけの先生に相談しましょう。

## 応援システムイメージ



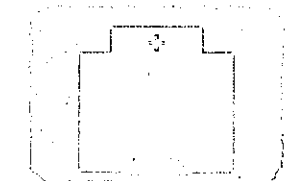
### 行政・開業助産院

- ◆ 地域保健サービス
- 母子手帳の発行 ● 妊婦健診の公費負担(回数制限あり) ● 母乳相談
- 妊産婦訪問指導(家庭訪問)
- 両親学級 ● 新生児訪問(家庭訪問)
- 育児相談 ● ホームページによる健康相談(浜田市のみ)



### 診療所

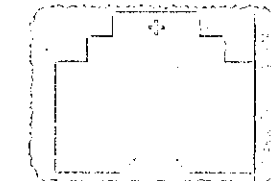
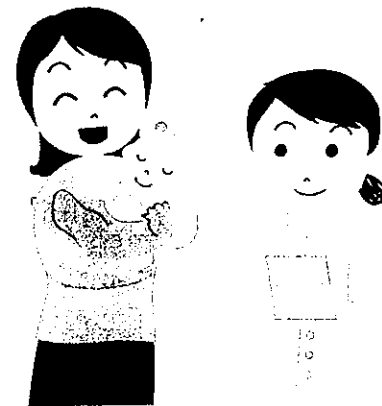
- ◆ 妊娠34週までの妊婦健診
- ◆ 妊産婦個別指導
- ◆ 母乳の指導



### 病院

- ◆ 妊娠20週:希望者の妊婦健診
- ◆ 母親学級(病院スタッフと顔合わせができます)
- ◆ 妊娠34週から分娩までの妊婦健診
- ◆ 分娩
- ◆ 産後1カ月健診

- リスクが高い妊婦健診、入院治療
- 搬送拠点病院



- 島根県総合周産期母子医療センター(県立中央病院)
- 特定機能病院(島根大学付属病院)

## 妊娠中の健康管理

↓は、一般的な定期健診の時期です(ただし、医師や助産師の指示でこれを上回ることもあります)

